

ティーチング・ポートフォリオ作成ミニワークショップ①②

■講師



栗田 佳代子

(東京大学 大学総合教育研究センター 特任准教授)

東京大学大学院教育学研究科修了後、カーネギーメロン大学 Visiting Scholar、大学評価学位授与機構研究開発部准教授等を経て、2012年より現職、博士(教育学、2002年、東京大学)。現職では、大学教員を目指す大学院生を対象とした「フューチャーファカルティプログラム」を担当。専門は教育・心理統計、ファカルティ・ディベロップメント、教員評価。P・セルデン氏に師事し、ティーチング・ポートフォリオ、アカデミック・ポートフォリオの”正しい導入”について、ワークショップ開催や翻訳、講演等を通じた実践的な研究を行っている。

■プログラム概要

個々の教育活動をいかに把握し、改善や評価、共有につなげるかは、現在の高等教育機関の抱える重要な課題の一つです。本プログラムでは、この課題に対応し得る有力な手法の一つであるティーチング・ポートフォリオ(以下 TP)について学び、考えます。TP とは「自らの教育活動について振り返り、その自らの記述をエビデンスによって裏付けた厳選された記録」です。その TP の基本的な特徴や構造、目的と意義について学びます。また、組織にとってどのような効果もたらされるのかについて理解を深め、その効果が正しく得られるために機関として整えるべき体制や導入方法についてもとりあげます。

TP 作成体験では、ご自身のミニ TP を作成します。「もっとも力をいれている講義あるいは教育活動」のシラバスあるいはそれに類するものをお持ちください。作成体験では、きっとご自身についての発見があります。

■主な受講対象

全教員、教育活動を俯瞰あるいは可視化したい方。
教員を対象としていますが、職員の方も受講可能です。

■本プログラムの到達目標

1. ティーチング・ポートフォリオ(TP)の特徴と基本的構造を他人に説明することができる
2. TP の作成体験(ミニワーク)により、自分の教育についてあらためて振り返り教育理念について整理を行うことができる
3. TP の教員にとってのメリット、組織にとってのメリットを挙げることができる
4. TP の可能性について所属の文脈において考えるきっかけを得ることができる

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成25年8月21日(水)10:00～15:00
会 場 : 愛媛大学 城北キャンパス 校友会館 2階 サロン
定 員 : 40名